

平成28年 呉市消防局管内の災害現況

火災

平成28年中の呉市消防局管内の火災件数は72件（19件減）となりました。火災による死者は0人（2人減）で、負傷者は9人（増減なし）となっています。また、火災の損害額は約3億3,400万円（約2億6,000万円増）で、そのうち建物火災の損害額は、約3億2,900万円となっています。注:()内は平成27年との比較

一火災種別ごとの状況一

火災種別ごとの増減を見てみると、建物火災は43件（5件減）、車両火災は13件(3件増)、林野火災は1件（増減なし）、船舶火災0件（1件減）、その他の火災が15件（16件減）となっています。火災による死者は0人（2人減）で、負傷者は9人（増減なし）となっています。火災による死者が0人は、平成25年以来3年ぶりとなっています。



一出火原因別状況一

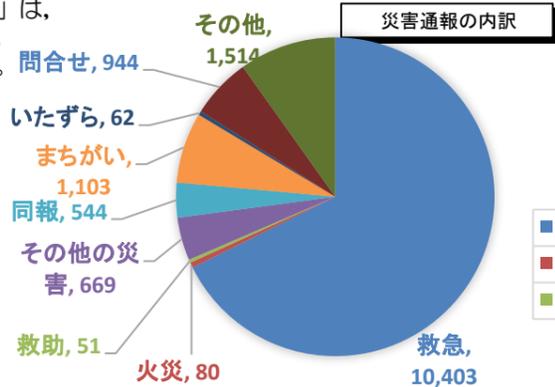
出火原因の第1位は「たき火」で14件、第2位は「放火」の8件、第3位は「たばこ」の6件となっています。また、建物火災43件の出火原因のうち、第1位は、同件数（5件）で「たき火」、「放火」及び「たばこ」となっています。なお、出火原因の「たき火」は、毎年高い比率を占めています。「たき火」による火災を防ぐためにも、空気が乾燥しているときや風が強く吹いているときは、たき火を控えてください。また、実施する場合には、消防署に実施する場所と時間を届け出るとともに、必ず消火の準備をして行うようにしてください。

一住宅用火災警報器の効果一

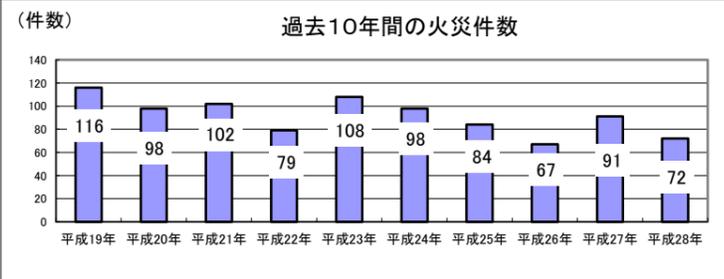
火災出動するも、早い段階で消火して火災に至らなかった事案は22件で、そのうち9件が住宅等で発生し、5件は住宅用火災警報器の鳴動により、早期に気付いたことから、火災に至りませんでした。住宅用火災警報器の効果により、火災に至らなかった件数は、年々増加している傾向にあります。

119番通報

呉市消防局が受信した災害通報は15,370件で、前年に比べ704件減少しました。1日平均約42件、市民の約15人に1人が通報したことになります。内訳としては、火災や救急に関する通報が最多で約70%、続いて、「まちがい・いたずら」は、約8%、「問合せ」は、約6%となっています。携帯電話からの通報は全体の約36%で、通報全体に占める比率は微増しています。



過去5年間の災害通報件数



●火災種別件数 (比率については、四捨五入のため合計が必ずしも100%になりません。)

種別	呉市			
	平成27年		平成28年	
	件数	比率	件数	比率
建物火災	48	52.7%	43	59.7%
車両火災	10	11.0%	13	18.1%
林野火災	1	1.1%	1	1.4%
船舶火災	1	1.1%	0	0.0%
航空機火災	0	0.0%	0	0.0%
その他火災	31	34.1%	15	20.8%
合計	91	100.0%	72	100.0%

●火災原因別件数 (比率については、四捨五入のため合計が必ずしも100%になりません。)

順位	呉市					
	平成27年			平成28年		
	原因	件数	比率	原因	件数	比率
1	放火	24	26.4%	たき火	14	19.4%
2	たき火	18	19.8%	放火	8	11.1%
3	たばこ	10	11.0%	たばこ	6	8.3%
4	配線器具	4	4.4%	ストーブ	2	2.8%
5	こんろ	3	3.3%	風呂かまど	2	2.8%
-	その他	32	35.2%	その他	40	55.6%
-	合計	91	100.0%	合計	72	100.0%

救急

平成28年中の救急出動件数は10,531件（201件増）、また、搬送人員は9,660人（124人増）でした。これは、救急隊が1日当たり約29回、約50分に1回の割合で出動し、市民の約24人に1人が救急搬送されたこととなります。注:()内は平成27年との比較

一事故種別出動件数一

救急出動件数は、平成17年をピークに減少傾向でしたが、ここ数年、10,300~10,500件前後とほぼ横ばい状態となっています。平成28年中の事故種別のうち、高い比率を占めたのは急病の6,414件で全体の61%を占めています。次に、一般負傷が1,722件、続いて転院搬送が1,237件、交通事故が805件となっています。また、救急車による搬送人員は9,660人でした。この中で、高齢者(65歳以上)の方が、6,673人と、全体の約69.1%を占め、年々比率が高くなっています。緊急以外で救急車を呼ぶと、一刻を争う傷病者への出動が遅れることがあります。本当に必要とする人が利用できるように、救急車の正しい利用を呼びかけています。

●事故種別件数

事故種別	平成27年		平成28年	
	出動件数	比率	出動件数	比率
急病	6,308	61.1%	6,414	60.9%
一般負傷	1,722	16.7%	1,722	16.4%
転院搬送	1,066	10.3%	1,237	11.7%
交通事故	858	8.3%	805	7.6%
その他	376	3.6%	353	3.4%
合計	10,330	100.0%	10,531	100.0%

※ 比率については、四捨五入のため合計が必ずしも100%になりません。

●傷病程度別搬送人員

傷病程度	平成27年		平成28年	
	搬送人員	比率	搬送人員	比率
死亡	79	0.8%	81	0.8%
重症	1,070	11.2%	1,054	10.9%
中等症	5,714	59.9%	6,075	62.9%
軽症	2,673	28.0%	2,448	25.3%
その他	0	0.0%	2	0.0%
合計	9,536	100.0%	9,660	100.0%

※ 比率については、四捨五入のため合計が必ずしも100%になりません。

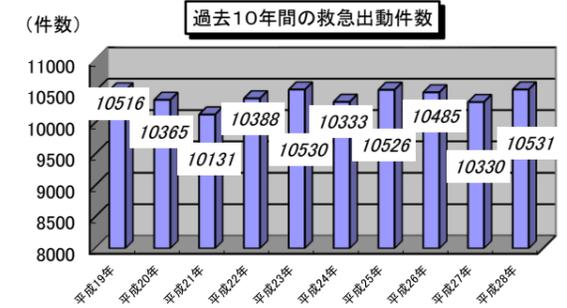
●年齢区分別搬送人員

年齢区分	平成27年		平成28年	
	搬送人員	比率	搬送人員	比率
新生児	16	0.2%	14	0.1%
乳幼児	287	3.0%	287	3.0%
少年	261	2.7%	256	2.7%
成人	2,437	25.6%	2,430	25.2%
高齢者	6,535	68.5%	6,673	69.1%
合計	9,536	100.0%	9,660	100.0%

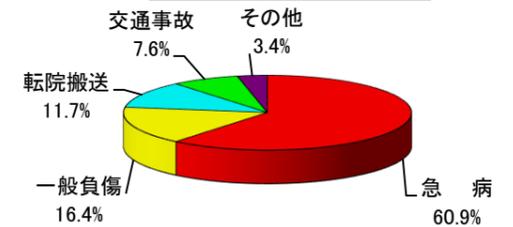
※ 比率については、四捨五入のため合計が必ずしも100%になりません。

●救急出動・搬送人員(傷病者のみ)

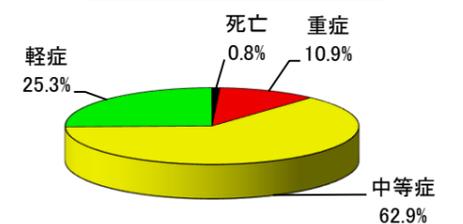
区分	平成27年		平成28年	
	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
呉市	10,330	9,536	10,531	9,660



事故種別出動件数の内訳



傷病程度別搬送人員の内訳



年齢区分別搬送人員の内訳

